

はるかだより

第6号

はるか...
（晴れて、香る）

社会福祉法人はるか理事 森川 利春
平成27年より理事を仰せつかり早
いもので7年目を迎えています。こ
の間、新規建物の建設、情島より移
転、新しいネーミングの決定等に携
わらせていただきました。

子どもたちは極少数数の学校生活
から、多人数の大規模校へと転校す
ることとなりました。子どもの戸惑
い、悩みはいかほどであったか。ま
た子どもたちをフォローする職員の
方々の苦労は大変なものであつた
であろうことは、容易に想像できま
す。

さて、私は教職に長く携わってき
て、子どもを育てる上で大切だと思
う考え方をいくつか紹介したいと思います。

① 物事に接したとき、多くは2つ
の考え方に分れます。どちらを選
択するかで人の価値が決まるとい
えます。困ったら「人としてどっ
ち」を考えるとよい選択になりや
すいです。

② 思いやりの心を育てるには、「感
性を育てておく」必要があると言
われています。その一つとして、
生き物（植物）を育て、それぞれ
の成長過程での発見を大切に、
感動する場面を仕組むことです。

③ 挑戦する心を育てるには、「ほど
よい負荷をあてえ乗り越ええる体
験」をさせることです。乗り越え
られたときは、認めて誉めると、
自己肯定感が繋がっていきます。

④ 学校は子どもにとって、多種多
様な行動、考え方を持った集団の中
をうまく立ち回る必要に迫られて
います。

⑤ 子どもは、「小さな変化を見とる」
努力をしてほしい。良い方向に変
化したときは、間髪入れず皆の前
で認め、誉める。悪い方向に変化
したときは、皆の居ないところで
指摘し理解を得る。子どもが納得
したときは「わかってくれてあり
がとう、私もうれしよ」の一言
を付け加えます。

私たちは、「はるか」で育つた子ど
もたちには、明るい未来が待ってい
ることを信じ、晴れ晴れとした気持
ちで、良い香りを放ちながら日々寄
り添って行きたいですね。

①健康管理
②時間管理
③気持ちの管理

の3つが基本であることを教え
チェックしました。この3つについ
ては、誰もができていくかを改めて
確認したいところです。とくに、経
験の長い職員の方がおろそかにし
ているように感じました。

どの研修も質問も多く、活発に研
修に取り組んでいたと思います。こ
れからも引き続き、職員の役立つ研
修となるように現場の声から考え
ていきたいと思っています。

異業種からの転職

山村 尚史

教育の世界に約30年も携わって
いるとマンネリ化の中で、良い意味
でも悪い意味でも教諭論、つまり
上の立場から学習や社会のルール、
人間としての理想的な考え方を押し
付けるようになってしまいがちで
す。教育は「to teach」養育は「to help」。

◆発行日：令和4年6月
◆発行者：社会福祉法人はるか
〒740-0011
山口県岩国市立石町3丁目6-25
TEL：0827-28-6085
FAX：0827-28-6086
HPアドレス：
http://www.tsure20.co.jp/haruka/
E-mail：info@ha-ru-ka.jp
社会福祉法人はるか
はるか子どもの相談センター

はるか職員研修

研修担当 F.H母 井原 貴美
年3回ホームリレーに対して、
「はるか養育基準」の作成を目的と
した「ホームの育み」について研修
を実施しています。茶話会のような
感じいろいろな意見や不安を話し合
い、リレーとしての資質の向上と
現場で役に立つバイブルの蓄積を
図っています。3回目は「社会的養
護」についてしっかりと学んでい
ない職員がいることから基本に戻り
ました。

3月、事業計画書の作成について
全職員を対象に研修を行いました。
計画や目標がなぜ必要なのかを確認
したうえで、事業計画を来年度チ
ームで考え、チームが法人の理念と子
どもを主体とした計画を作成しまし
た。作成した事業計画案は、職員会
議で理事長と全職員の前でプレゼン
をしました。とくに問題がない場合、
その計画が理事会資料になります。

4月は、新任2年目までの職員を
対象に行いました。
「社会人」とは何を中心に行い、
社会人の自立の自己管理は、

と一言。その後は当時大人気だった
ゲーム販売会社の新規オープンや店
舗運営の仕事に携わっていました。

そして結婚、出産と時を重ね主人
の故郷である山口に転居すること
になり、それを機に「福祉」という言
葉に導かれて46歳で日本福祉大学通
信学部3年に編入学し卒業。社会福
祉士となり、はるかに入社しました。

福祉の仕事は「ありがとう」とい
う言葉があふれている仕事だと感じ
ています。「あなたがいてくれてよ
かった」、仕事をして感謝の言葉を
もらえる素晴らしい仕事です。

年を重ねているからできること、
たくさんの経験をしているから手伝
えることがたくさんあります。そし
て若い職員さんから学ぶことがた
くさんあります。

「人知るもよし人知らざるもよし
我は咲くなり」。私の大切にしてい
る言葉です。子ども達が、自分ら
しく花を咲かせることができるよう支
援をしていきたいと思います。

3刀流で奮闘中
ホーム大海 水藤 将人

私は福祉とは無縁の文系大学（国
際政治学科）を卒業後、営業の仕事
を経て介護職から転職しました。
大学時代のボランティアで子ども
と関わる仕事に魅力を感じ、「いつか
子どもに関われる仕事になりたいな
」と思い続けていたと、30歳を前には
かど緑をいただきました。

新しい取り組み

ゆうなんこども家庭支援センター ポコアポコ



「子ども家庭総合支援拠点」とは、
子どもが地域で健やかに成長するた
め、子育ての不安や悩みだけでなく、
家庭内の問題（虐待、不登校等）など、
さまざまな相談を、電話や来所、面
接などで応じています。また、相談者
の方と一緒に考えることで、虐待の未
然防止、早期発見、早期対応などを
図ります。

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

「子ども家庭総合支援拠点」とは、
子どもが地域で健やかに成長するた
め、子育ての不安や悩みだけでなく、
家庭内の問題（虐待、不登校等）など、
さまざまな相談を、電話や来所、面
接などで応じています。また、相談者
の方と一緒に考えることで、虐待の未
然防止、早期発見、早期対応などを
図ります。

卒業生インタビュー

中田 みりあさん
（令和4年3月卒業 J.A 山口）



あけぼの寮で一番印象的だったこと
小学5年の夏に行った1泊2日です。ス
ワイルドに行き、夜更けまでアトラク
ションに乗ったりお土産を選んだり、小学生の私に
とって夢の中にもみえて楽しかったです。
も達の今と未来に向き合っています。

前回の介護職では100歳を超える方々の
人生の終わりに死について向き合っ
てきましたが、今はミルクを飲む0歳からわ
んぱく盛りの小学生とを相手に、子
ども達の今と未来に向き合っています。

戦時中の話や嫁姑の小話、夕方に帰
り支度をしておばあちゃんをなだめる
日々から、毎日繰り返される喧嘩や
トラブル、赤ちゃんをおんぶし小学生
の宿題を教えながら料理を作る日々
家事、育児だけでなく、保護者や
外部との連絡、あらゆるハプニングに
立ち向かう精神力まで、大翔平越
えの「3刀流」スキルを身につけるべ
く奮闘中です。

子ども達と過ごす何気ないひと時
にとても心が安らぎ、力をもらえる
この仕事は私に大好きです。ともに
成長する大人として、温かい心と冷
静な頭で頑張りたいと思っています。

友達が合流してくださるいろいろな人
がいて、合流した瞬間に大きな喜びが
あるけど、悪口は絶対言っちゃダメだよ...とこ
かで許しあけるのも大事です。私の1番のお友

はるか地域交流スペース

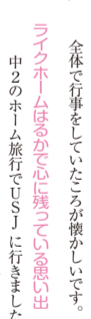
「子ども家庭総合支援拠点」とは、
子どもが地域で健やかに成長するた
め、子育ての不安や悩みだけでなく、
家庭内の問題（虐待、不登校等）など、
さまざまな相談を、電話や来所、面
接などで応じています。また、相談者
の方と一緒に考えることで、虐待の未
然防止、早期発見、早期対応などを
図ります。

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

大塚 葵美さん

（令和4年3月卒業 山崎製パン）



あけぼの寮で一番印象的だったこと
小学5年の夏に行った1泊2日です。ス
ワイルドに行き、夜更けまでアトラク
ションに乗ったりお土産を選んだり、小学生の私に
とって夢の中にもみえて楽しかったです。
も達の今と未来に向き合っています。

前回の介護職では100歳を超える方々の
人生の終わりに死について向き合っ
てきましたが、今はミルクを飲む0歳からわ
んぱく盛りの小学生とを相手に、子
ども達の今と未来に向き合っています。

戦時中の話や嫁姑の小話、夕方に帰
り支度をしておばあちゃんをなだめる
日々から、毎日繰り返される喧嘩や
トラブル、赤ちゃんをおんぶし小学生
の宿題を教えながら料理を作る日々
家事、育児だけでなく、保護者や
外部との連絡、あらゆるハプニングに
立ち向かう精神力まで、大翔平越
えの「3刀流」スキルを身につけるべ
く奮闘中です。

子ども達と過ごす何気ないひと時
にとても心が安らぎ、力をもらえる
この仕事は私に大好きです。ともに
成長する大人として、温かい心と冷
静な頭で頑張りたいと思っています。

友達が合流してくださるいろいろな人
がいて、合流した瞬間に大きな喜びが
あるけど、悪口は絶対言っちゃダメだよ...とこ
かで許しあけるのも大事です。私の1番のお友

家庭支援ホーム

「子ども家庭総合支援拠点」とは、
子どもが地域で健やかに成長するた
め、子育ての不安や悩みだけでなく、
家庭内の問題（虐待、不登校等）など、
さまざまな相談を、電話や来所、面
接などで応じています。また、相談者
の方と一緒に考えることで、虐待の未
然防止、早期発見、早期対応などを
図ります。

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

「ご支援者」

- 医療法人社団毛利小児科
- 社会福祉法人山口県共同募金会
- 公益財団法人中部財団
- 国際ソロプチミスト岩国
- 株式会社T.S. 保険企画
- 株式会社ビジコム
- 山口サンタ実行委員会
- 絵本の読み聞かせと季節と行事を
楽しむ会（八木かおり）様
- 岩国地区更生保護女性会
- 大和泰久様
- 松田 洋子様
- 海嶋 祐之様
- Shamee Watley 様
- 三木 康二様
- 明吉 小百合様
- 重田 科夫様
- 細井 和男様
- さえき まり子様
- 布田 まゆみ様

- みちよ歯科医院
- 国際ソロプチミスト岩国
- 岩国中央リトリクラブ
- 岩国商工会議所青年部
- 株式会社サン・リフォーム
- 第一生命
- MCAS Iwakuni 様
- 藤井 茂工業株式会社
- 株式会社田井ファミリー
- ばんのきらものび
- 岩国市青果物卸売組合
- 岩国市社会福祉協議会
- 公益財団法人中部財団
- 山口県青年商工会
- あさひ製菓株式会社
- 株式会社フレール様

- カヌー体験教室
- （岩国保護区保護司会）岩国BBS会
- 東京パレエ団 HOPE JAPAN2021
- 大阪王将岩国新本店 名代字会
- ＆ジョニーのからあげ岩国店
（株式会社タイファミリー）様

- この他、地域および匿名の方々より、
寄付金・お米・お野菜等をたく
さんいただいております。
誠にありがとうございます。
【令和3年4月1日】
【令和4年3月31日まで】

友達が合流してくださるいろいろな人
がいて、合流した瞬間に大きな喜びが
あるけど、悪口は絶対言っちゃダメだよ...とこ
かで許しあけるのも大事です。私の1番のお友

新人職員紹介

「子ども家庭総合支援拠点」とは、
子どもが地域で健やかに成長するた
め、子育ての不安や悩みだけでなく、
家庭内の問題（虐待、不登校等）など、
さまざまな相談を、電話や来所、面
接などで応じています。また、相談者
の方と一緒に考えることで、虐待の未
然防止、早期発見、早期対応などを
図ります。

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

今「ポコアポコ」は、要支援家庭の
相談を受けながら、地元の子育て支
援に携わっている団体の活動状況を
把握しています。登校の見守り、食育
活動、不登校児童への支援等、子ども

- ホーム大河 / 久保典子
- ホーム大海 / 山下 静夏
- ホーム大地 / 亀井 宏汰
- ホーム青空 / 山縣 祐弥
- ゆうなんこども家庭支援センター
／内田 三喜
- 麻里布第二放課後児童教室
／富重 宏美

- 株式会社ドミノピザ・ジャパン
- 株式会社丸九
- ユニクロ
- コストコ
- ユニバーサルジャパン株式会社
- キムチヤリ
- 全国シヤマリ
- 日本鏡餅組合
- 日本海老協会
- 公益財団法人毎日新聞西部社会事業団
- 緑のタイガーマスク伊達直人様
- 高瀬 龍夫様
- 松田 洋子様
- 齊藤 寛博様
- 新庄 富士子様
- 藤本 正子様
- 上重 典子様
- 藤谷 清美様
- 白石 克至様
- 井岡 久明様
- 多原 友美様
- Paulina Franco 様
- Annie Michal 様
- 木村 隆宏様
- 藤田 修治様
- 川崎 明美様
- 橋本 欣也様
- 橋本 和也様
- 林 和正様
- 長畑 ユミ子様

- この他、地域および匿名の方々より、
寄付金・お米・お野菜等をたく
さんいただいております。
誠にありがとうございます。
【令和3年4月1日】
【令和4年3月31日まで】

- この他、地域および匿名の方々より、
寄付金・お米・お野菜等をたく
さんいただいております。
誠にありがとうございます。
【令和3年4月1日】
【令和4年3月31日まで】

- この他、地域および匿名の方々より、
寄付金・お米・お野菜等をたく
さんいただいております。
誠にありがとうございます。
【令和3年4月1日】
【令和4年3月31日まで】

友達が合流してくださるいろいろな人
がいて、合流した瞬間に大きな喜びが
あるけど、悪口は絶対言っちゃダメだよ...とこ
かで許しあけるのも大事です。私の1番のお友

ライクホームはるか ホーム大空

高校3年生の2人は来年度の進学や就職を控え、それぞれの目標に向かって挑戦の1年です。

職員は、一緒に過ごす日々の食事や会話を大切に、自立後もつながれるような関係が持てるようにサポートしていきます。

ホーム 紹介

ファミリーホーム 吉田~母譜~

小・中学校の入学など大きな環境の変化がありましたが、それぞれが置かれた場所で頑張っています。

結婚した里子に子どもが生まれました。私たちにとっては初孫です。遠く離れた盛岡で頑張っているみんなで会いに行っていました。

ライクホームはるか ホーム大海

なぎさ水族館のタッチプールに行って直接生き物を見て触って、子ども達も大興奮でした。

みんな揃って楽しくご飯を食べられるよう、手巻き寿司や子ども達のリクエストメニューなど工夫を凝らしています。

ライクホームはるか ホーム大河

女の子の多いホームで、休みの日は一緒に料理やお菓子作りをしたり、ピアノが得意な職員の生演奏に合わせて好きな歌を歌ったり。にっこりほっこりなホームにしていきたいです。

ライクホームはるか ホーム大地

初めは不安だった小学1年生は、ホームのみんなに支えられながら毎日元気に学校に通っています。

一緒に穏やかに食卓を囲んで過ごす時間を大切に、子ども達がほっと安心できるホームにしていきたいです。

グループホーム 歩

今年度からホームに来た男の子達も新しい環境に慣れてきて、みんな仲良く遊ぶ姿が見られるようになりました。

先日はホームのみんなで海に行き、バーベキューを楽しみました。

ファミリーホーム 母譜

コロナ禍の1年、何はともあれ健康で安全に過ごせたことが何よりです。

「優太くん、登校前に口うるさいいっくんに一句…」

コロナ禍や いっちゃんのお口に ロックダウン

元気印 はるくんの 七五三

ライクホームはるか ホーム青空

元気いっぱい幼児さん達と、天気のいい日は自慢のお庭でピクニック遊びや砂遊び♪

休日には年上の姉妹2人がお菓子作りをしながら会話に花が咲く、そんなあたたかホーム青空です。

はるかの日常4コマ劇場



ごあいさつ

理事長 川村 宏司

今日まで当法人を支え、ご支援をいただきました皆様様に心より感謝と御礼を申し上げます。本年度もコロナの状況は変わらず、さらなる感染症対策の徹底を図る必要があります。子ども達や職員の安全を確保していくことが大きな課題となっております。今年度は新しい取り組みとして、平井町と田布施町より子ども家庭総合拠点事業「ゆーなん子ども家庭支援センター」ポコ・ア・ポコを受託し開設しました。また、岩国市山手町に乳児の一時預かりを中心とした「はるか地域支援スペース」がじゅまる。そして、地域と施設入所児の家族を対象とした「家庭支援ホーム大」を新規事業として始めました。すべての事業の開設がスムーズに進めたことは、当法人のやる気のある人材によるところが大きく、感謝してい

るところであります。令和4年度もスタートして2カ月が過ぎようとしています。当法人に4月から就職した職員は、仕事に戸惑いながらも先輩職員の指導のもと、日々たくましくなってきたように感じています。しかしながら、複雑な経験をしてきた子どもと家族を支援していくことは、経験値があっても対応困難であるケースは増えています。職員たちは、自分の感情にとらわれ、立場にとらわれ、固定観念にとらわれ、それゆえ、かえって状態を悪くし、望むような結果が得られないことも増えてきました。松下幸之助さんの本に、「うまくいかなんというの、とらわれるからや。素直でないからや。素直でないといかんと。素直な心こそが人間を幸せにし、また人間に繁栄と平和と幸福をもたらすものである」と書いてありました。子どもたちはいつも素直な心で気

持ち職員にぶつけてきます。いや、素直なことしかできないから人とうまく関係が作れないのだからと考える。だから、私たちは、子どもとも職員間でも素直なコミュニケーションからの支援が必要不可欠になってきます。最後に、理事長としての急務は創意工夫できる人材の育成です。リーダー職員にいつも伝えているのは、現象だけにとらわれるのではなく、本質に触れることで新たな取り組みを考え出し、出していくことです。それは、素直な心で子どもを中心に動ける人材です。松下幸之助さんは自身の病气により、部下たちが創意工夫できるように言ったと言っておられます。私も来年は還暦。私が身体を壊さないうちに創意工夫の取り組みができる人材育成をしたいと考えています。今後も皆様の支援を賜りますようよろしくお願いいたします。